

平成28年度第1回（通算第12回）新潟市子ども・子育て会議 会議概要

開催日時	平成28年10月20日（木）午前10時00分～午前11時40分
会 場	新潟市役所分館6階 1-601会議室
出席委員	阿部委員，遠藤委員，大竹委員，菊池委員，菊地委員，桑原委員 小池委員，齋藤委員，佐々木委員，椎谷委員，志賀委員，鈴木委員 長崎委員，平澤委員，平田委員，福士委員，横尾委員 (出席17名，欠席2名)
事務局 関係課 出席者	【事務局】 こども未来課長，同課課長補佐，同課企画管理係長，同係主事2名 同課育成支援係長，同課助成給付係長 【関係課】 保育課長，保育課長補佐，同課係長2名，地域包括ケア推進課主事 児童相談所係長，福祉総務課副主査，保健所健康増進課係長 保健所保健管理課係長，こころの健康センター係長，学校支援課指導主事 学務課指導主事，保健給食課課長補佐，同課主事，中央公民館係長 中央図書館係長，生涯学習センター係長，食育・花育センター主査 雇用政策課係長，男女共同参画課係長 (出席28名)
傍聴者	2名
議事内容	(1) 会長選出 ○小池委員を会長として選出しました。 (2) 副会長指名 ○椎谷委員が副会長として指名されました。 (3) 新潟市子ども・子育て会議における部会及び審議・議決事項の取扱いについて ○部会の設置について，次のとおり承認されました。 ・「幼保部会」，「放課後児童クラブ検討部会」の他，子どもの貧困対策について検討・推進していくため，新たに「子どもの貧困対策部会」を設置する。 ○審議・議決の取扱いについて，次のとおり承認されました。 ・「新潟市子ども・子育て会議条例」第9条第6項の規定に基づき，各部会で審議し，議決した事項については，原則，子ども・子育て会議の本体会議の議決として取り扱い，部会の審議・議決内容を，後日本体会議において報告することとする。 (4) 新潟市子ども・子育て支援事業計画（新・すこやか未来アクションプラン）の進捗状況について ○事務局より，新・すこやか未来アクションプランの平成27年度末までの進捗状況についての説明をし，次のような質疑応答がありました。 Q. 自立支援教育訓練給付金事業の実績が0件であったが，周知はどのようにしているのか。 A. ひとり親家庭等を対象に，8月の児童扶養手当の現況届やひとり親

家庭等医療費助成の更新申請といった手続きの際にチラシを配布しており、問合せは多くいただいているが、より優先順位の高い国の類似制度が適用されるケースが大多数であったため、本事業による給付の実績は0件となった。

Q. 女性再就職支援事業について、再就職を考えている母親から再就職のセミナーなどが非常に求められているため、各区で実施してほしい。

A. 28年度については中央区の新潟テルサで4回、東区の東区プラザで2回の実施を予定しているが、次年度以降の参考とさせていただく。

Q. 子育て応援パンフレット「スキップ」について、サイズが大きく持ち歩けないという声があるが、何か対応は可能か。

A. サイズの縮小については、構成の見直しが必要となるが、可能であればそのような方向で進めていきたい。

Q. 地域子育て支援拠点事業の27年度実績を見ると、地域によって利用者数に差があるが、この差についてはどのように説明するのか。

A. 各区によって保育園併設のセンターや独立のセンターなどの成り立ちが異なり、また地域の特色などもあることから差が生じていると考えている。

Q. 地域子育て支援拠点事業の28年度の見込み量が27年度実績の2倍近くになっている区があるが、これも基本算式によって求められたものか。

A. 28年度の見込み量は、計画策定時に当時のニーズ調査による利用希望をもとに算出された数字となっているため、高い数値となっている。

Q. ひまわりクラブ施設整備については順調に進んでいることがわかるが、運営側の状況として、支援員・補助員ともに常に人材不足という話を聞いている。支援員等の低賃金とその要因の一つと考えるが、支援員等の待遇改善についても放課後児童クラブ検討部会にて検討していただきたい。

A. 部会への申し送り事項とする。

(その他) 放課後児童クラブ検討部会報告

○事務局より、平成28年7月15日開催の放課後児童クラブ検討部会における、ひまわりクラブ利用料減免制度の見直しについての検討結果およびその後の経過を報告しました。

○ひまわりクラブ利用料減免制度の見直しについては、今後の予算編成過程の中で財務当局と議論していく旨を説明しました。